

# 令和元年度 財務管理部長「政策宣言」達成状況

財務管理部長 一 松 教 進

## ○ 令和元年度重要事業

事業名	健全で持続可能な財政運営
目 標	限られた財源の中、将来を見据え、まちとひとが一層輝く射水の創生につながる施策を推進するため、第2次総合計画後期実施計画の見直しに伴う中長期財政計画の改定や計画的な市債の繰上償還、基金への積み立てなど、引き続き安定した行財政運営に努めます。
年度末達成状況	今年度見直した第2次総合計画後期実施計画の着実な推進のため、財政面から裏付ける新たな財政見通しを示しました。また、将来を見据えた財政運営のため、令和元年度中の予算では市債の繰上償還や基金への積み立てを行うとともに、令和2年度予算では、事業の厳格な優先順位付けなどに取り組み、公共施設建設等基金を活用しない予算編成としました。
自己評価	今後も厳しい財政状況となる見通しであることから、引き続き、市民の皆さんのご理解とご協力を得ながら、効率的・効果的で持続可能な財政運営としていくため、行財政改革の取組を着実に推進し、健全な財政運営の堅持に努めます。

事業名	防災・減災対策の推進
目 標	日ごろから災害に備えるため、指定避難所の再点検を行うとともに、出前講座や防災講演会を通じ、市民への周知啓発に努め、防災・減災意識の高揚を図ります。 また、自主防災組織のリーダーの養成や活動支援に努めるとともに、市職員の初動対応訓練を実施するなど、応急対策の強化を図ります。
年度末達成状況	出前講座や防災講演会を通じ、市民への防災意識の向上に努めました。 また、自主防災組織のリーダー研修会の実施や市職員の災害対応能力の向上を目的として停電時を想定した発電機、携帯無線機の取扱訓練、照明の設置訓練等を実施し避難所開設に係る初動対応について確認しました。
自己評価	各種の取組を通じ、災害発生時の初動体制の確立・習熟に努めました。 引き続き、災害に強いまちづくりに向け防災・減災対策の推進に努めます。

事業名	安定した税財源の確保
目 標	公平公正な賦課徴収を実施するとともに、多様な納付環境の整備と滞納整理の強化により徴収率の向上を図ります。 多様な納付環境の整備では、コンビニ納付、クレジットカード納付及びスマホ決済の拡充により、納税者の利便性向上に努めます。

<p>年 度 末 達 成 状 況</p>	<p>公平公正な賦課徴収の実施と年間1,000件の滞納処分により、徴収率の向上と税財源の確保を図りました。 また、多様な納付環境の整備では、電子マネーによるスマホ決済の拡充により、納税者の利便性向上に努めました。</p>
<p>自 己 評 価</p>	<p>市税の多様な納付環境を整備し、利便性の向上を図ったことで、高い収納率を維持しています。 また、新たにスマホ決済導入に向けた取組を進めるなど、利便性のさらなる向上を図ります。今後とも、公正かつ適切な賦課・徴収、収納管理に努めていきます。</p>